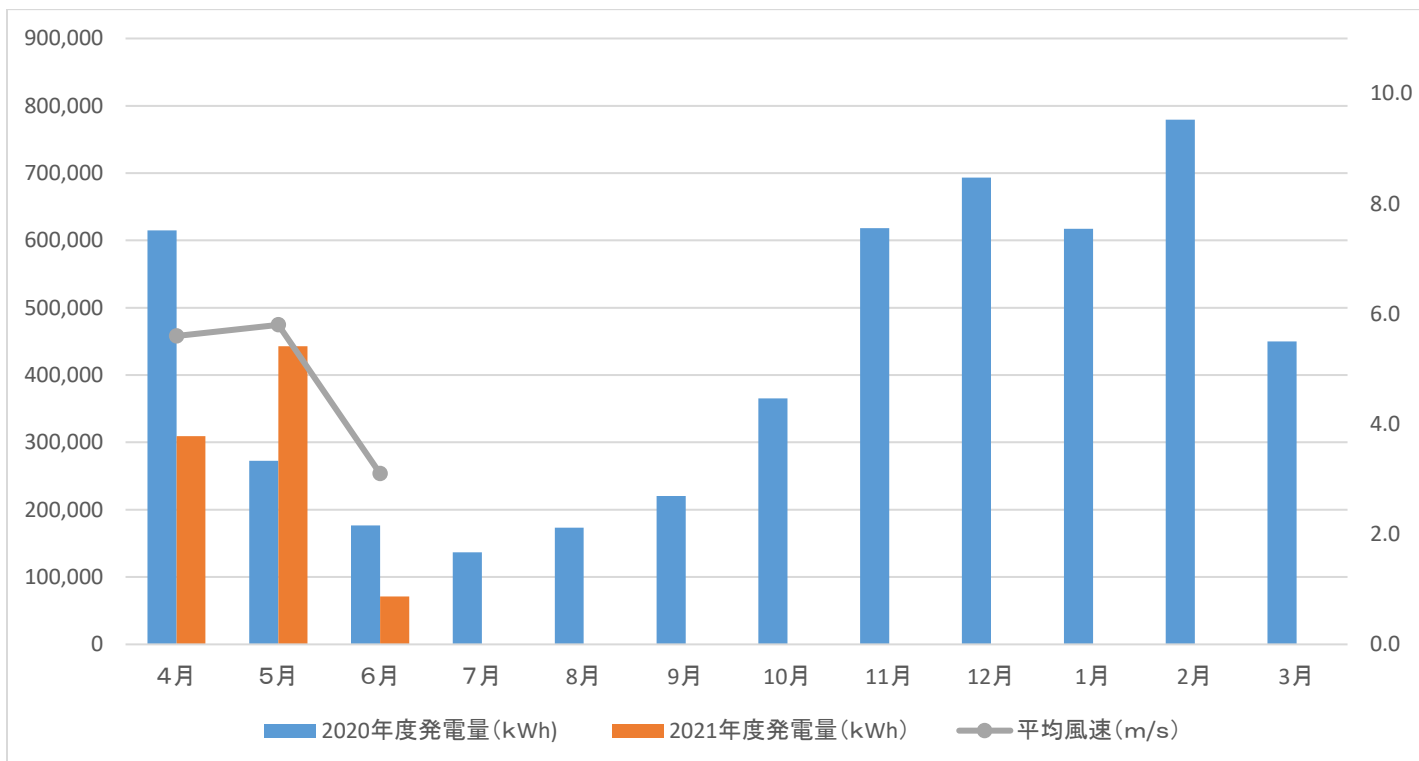


秋田県にかほ市に生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉が建設した生活クラブ風車「夢風」に関するニュースをお届けします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-9 大内ビル3F 一般社団法人グリーンファンド秋田

発行責任者 半澤彰浩(代表理事) 編集責任者 鈴木伸予

## ○ 2021 年度発電実績



## 6月度運転状況について

- 平均風速は前年より0.9m/s 低い実績でした。
- 風が弱かったため、発電量は大きく下がりました。

\*\*\*\*\*

秋田県を含む東北が7/16日に梅雨明けをしました。東北北部の梅雨明けは平年より12日早くなりました。にかほ市でも30℃以上となる真夏日になっています。

	発電量 (kWh)	平均風速 (m/s)	稼働率 (%)
4月	309,276	5.6	92.4
5月	443,029	5.8	98.0
6月	71,255	3.1	99.0
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

## 生活クラブ組合員リーダーツアーをオンラインで開催しました

毎年、生活クラブ首都圏4単協の組合員がにかほ市を訪れて、「夢風」の見学やにかほの方々と交流を行ってきましたが、去年はコロナ禍で中止となってしまいました。

今年もコロナ禍のなか、現地での交流は中止とし、7/17（土）に首都圏の組合員とにかほ市を結んでオンラインで交流会を開催しました。参加者は首都圏の組合員72名です。交流会の様子をご紹介します。

初めに、主催者を代表して自然エネルギー推進PJ座長の半澤彰浩専務理事よりご挨拶を頂きました。

つづいて、生活クラブ風車「夢風」のバーチャル視察として、15分の映像で紹介をしました。映像では、(株)市民風力発電の渡邊さんにご案内頂き「夢風」の発電の仕組みやナセル上からの景色を紹介。80m上空からの眺めは圧巻です。また、にかほ市から3人の方から生活クラブとの交流への想いや組合員へのメッセージを紹介しています。「夢風」が縁で首都圏の組合員との交流、関係人口が増え、地域にとっても良いことが起きている。生産者の伊藤さんからは、毎年の交流がコロナでできなくなり「遠距離恋愛の恋人に突然フラれた」ような感じがすると、嬉しいコメントを頂きました。



丸山康司 教授

つづいて、名古屋大学大学院の丸山康司教授を講師に学習会を行いました。テーマは「再エネによる地域循環共生圏～夢風を通じた取り組みの評価～」として、最新の再エネの動き、社会的受容性という課題、夢風についてお話し頂きました。

再エネは社会全体にとっては重要で、持続可能な社会を実現するためには必須だが、地域では未経験な事業開発への心配や法整備が追い付かないなど導入への懸念が増えつつある。

再エネ設備のある地域のリスクをゼロとすることはできないが、地域の期待と懸念の公正な配分を図ることで社会的合意の可能性があること。

生活クラブ風車「夢風」は、直接的経済効果よりも生活クラブの取り組みによる波及効果が大きく、

また数字では見えないコミュニケーションや期待や希望という効果をもたらしている。生活クラブのような取り組みが進むことが再エネを大量導入していくために必要だ。

地域にとっては多様な便益があることが「良い事業」となるというお話を頂きました。

組合員の方からは、「丸山先生の講演がとても良かったです。再エネのメリットとデメリットを俯瞰的にとらえる新しい視点をたくさん教えて頂きました。生活クラブのエネルギー政策が向かっている方向性がなぜこうなのか、より深

2021年度組合員リーダーツアー

### 生活クラブ風車「夢風」 秋田県にかほ市との交流会

日時 2021.7/17（土）13:30～15:30

会場 オンライン（Zoomウェビナー）

<https://us02web.zoom.us/j/88463667393?pwd=d3VGQnV0aWdicDNzZmZlYlY1TkdjOzZkOQ==>

主催 首都圏4単協リージョナル連帯 自然エネルギー推進PJ



#### <プログラム>

司会：生活クラブ東京理事長 増田和美

13:30 開会

主催者挨拶 半澤彰浩 自然エネルギー推進PJ座長/生活クラブ神奈川専務理事

13:35 生活クラブ風車「夢風」バーチャル視察DVD

14:00 学習会

「再エネによる地域循環共生圏の推進

～夢風を通じた取り組みの評価～」

講師 丸山康司 名古屋大学大学院環境学研究科教授

「再生可能エネルギーの社会化」（有斐閣）など著書多数。

秋田県「にかほ市風力発電に関するゾーニング」協議会委員長



15:00 交流会

芹田自治会 会長 竹花勲氏

夢風ブランド開発生産者連絡会 会長 三浦悦郎氏（三浦米太郎商店）

にかほ市 副市長 本田雅之氏

15:30 閉会

◎ウェビナー終了後にアンケートにご協力をお願いします。



2019年組合員リーダーツアー  
芹田自治会での交流会の様子

#### 生活クラブ風車「夢風」の効果

##### ◆数字で見える効果

- 直接的経済効果（売電収入約9000万円から）
  - 固定資産税：約450万円
  - 地域間連携関連の取り組み：約500万円
- 生活クラブの取り組みによる波及効果
  - デポーにかほフェア他：約580万円
  - 夢風ブランドの取り組み：約2000万円
  - 加工用大豆契約栽培：20トン

##### ◆数字では見えない効果

- コミュニケーション
- 期待や希望

「ただの風車  
ではない」

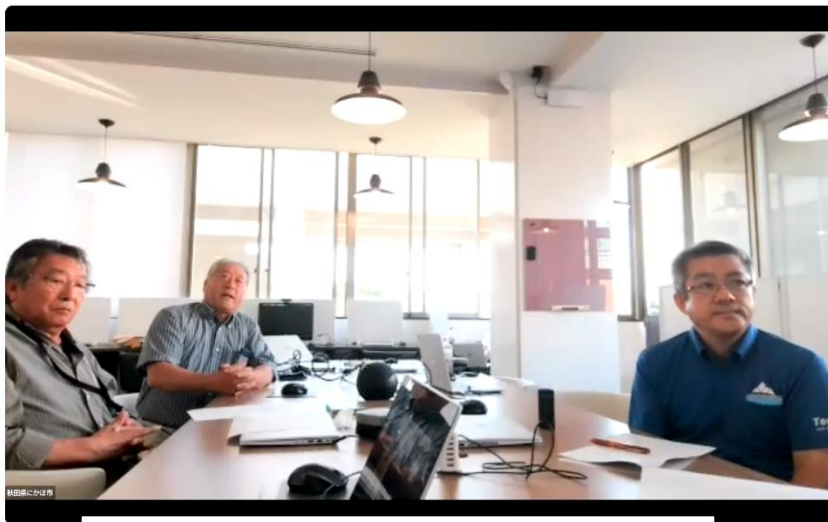
まとめ

- ◆再エネと立地地域との微妙な関係
  - 懸念（リスク）だけを見ることの限界
  - 何が「便益」で何が「懸念（リスク）」か
  - それを誰がどのように決めるのか
- ◆地域にとっては多様な便益があるのが「良い事業」
- ◆ステークホルダの利害関心に寄り添うことによって積極的な賛同者を増やす（気候変動緩和策といった正当化は両義的）
- ◆FEC自給圏への期待

54

く理解することができました。良い悪いの白黒をつけるのではなく、みんなが幸せになれるグレーを話し合っていく、そんなイメージを持つことができました。」など多くの感想が寄せられました。

次に、司会の生活クラブ東京の増田和美理事長にお願いし、にかほ市の皆さんとの交流会を行いました。



左から竹花会長、荒川前会長、本田副市長



増田理事長

にかほ市からは、芹田自治会より竹花勲会長、荒川定敏前会長、夢風ブランド生産者連絡会より会長で三浦米太郎商店の三浦悦郎さん、伊藤製麺所の伊藤実さん、日南工業の服部さん、にかほ市役所より本田雅之副市長、まちづくり推進課の高橋潔さんにご参加いただきました。

組合員の方から、芹田自治会、生産者、にかほ市に向けた質問を頂き、お答えいただく形で交流をすすめました。

芹田自治会へ、風車建設の時はどういう気持ちだった

かという質問では、「当初は騒音など若干の懸念があったが、丁寧な説明があり芹田自治会の総会で全員一致で決定した。今は、全く問題は出ていない。」と話されました。



左から伊藤さん、服部さん、三浦さん

生産者の方へ、夢風ブランドづくりでものづくりの意識が変わりましたかという質問では、「生活クラブの組合員さんはとても熱心な方が多く感心した。会社として一丸となって対応できたことは良かった」などの話がありました。

にかほ市にとって「夢風」とはどんな存在ですかという質問では、「現在にかほ市に大型、小型を含めて76基の風車が建っているが、夢風は唯一、お互いに顔が見え、ストーリーのある風車で、発電以上のエネルギーのある風車だと感じる」と話されました。

丸山先生からは、交流や事業などをすすめていくには苦労もあると思うが、たしか1周年のイベントで地元の方なのか生活クラブの組合員なのかわからないくらい、ただのおしゃべり会になっていた、こんなワチャワチャした形で直接会って話し合っていくことが大事ではないかと思うとのご感想を頂きました。

組合員の方からの感想では、今回は、オンラインでの交流となりましたが、早く直接会っての交流が再開できるようにしてほしい、との声が多くありました。

## 秋田県にかほ市が「住みよさランキング 2021 秋田県1位」を獲得

東洋経済新報社が全国812都市を対象に20の指標に基づいて評価した「住みよさランキング 2021」が発表されました。

北海道・東北ブロックの第1位は東根市(山形県)、第8位に「にかほ市」がランクインしており、秋田県の中では「にかほ市」が第1位となりました。

にかほ市は、秋田県の制度に加え独自の助成制度を設け、出生から高校卒業の年齢まで、所得要件に係わらず医療費の全額助成を受けられることや、刑法犯認知件数・交通事故の少なさが高評価のポイントです。

にかほ市は、2019年に北海道・東北ブロックで1位、2020年も秋田県で1位を獲得しています。

### ■ 秋田県

県内順位	都市名	全国総合評価(位)	安心度(位)	利便度(位)	快適度(位)	富裕度(位)
1	にかほ	107	13	634	401	559
2	大仙	117	57	84	599	536
3	秋田	212	472	101	332	334

TOYOKEIZAI ONLINE

### ■ 「住みよさランキング」北海道・東北編

ブロック内順位	都市名(都道府県名)	偏差値	全国総合評価(順位)
1	東根(山形)	53.0697	31
2	富谷(宮城)	52.7303	45
3	盛岡(岩手)	52.4778	57
4	天童(山形)	52.4579	59
5	会津若松(福島)	52.3975	63
6	釜石(岩手)	52.1339	90
7	白河(福島)	51.9831	98
8	にかほ(秋田)	51.8734	107
9	大仙(秋田)	51.7762	117
10	本宮(福島)	51.7229	124
11	帯広(北海道)	51.5408	134
12	稚内(北海道)	51.4327	145
13	新庄(山形)	51.3873	150
14	室蘭(北海道)	51.3787	151
15	名取(宮城)	51.3375	154
16	北上(岩手)	51.3260	157
17	仙台(宮城)	51.2899	159
18	苫小牧(北海道)	51.2640	162
19	相馬(福島)	51.1537	176
20	名寄(北海道)	51.1013	186

TOYOKEIZAI ONLINE